



The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

2008 4

Bulletin

2008. 4. 1. 発行
第25巻 第10号 通巻297号

(CLUB OFFICE)
京都 Y M C A
〒616-8502 京都市伏見区中津
電話(075)231-4388

THE ONLY CLUB OF THE KIND
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

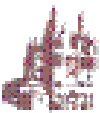
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 28 Sep. 1903

クラブ主題 Ahead of a generation — 新たな展開を求めて —

国際主題	「国境なき奉仕」"Service Without Borders" 示そうワイズ 旗ばそうワイズ IP: Lasse Berntsen (デンマーク)
アジア主題	「国境なき奉仕」"Service Without Borders" ワイズメンの旗のもとに AP: 藤井 功雄 (東京+EJ)
西日本区主題	「確信を持って前進しよう」"Let's move forward with conviction!" RD: 神谷 清孝 (和歌山)
京都府主題	「京都府各団体を目標としてYと共に更なる飛躍を！」"元気・やる気・親愛・本気" DG: 朝山 博計 (京都+JPS)
イベント主題	「メソッドの美脚はYの宝物」"楽しみましょう!!メンと共に" RSD: 村 誠子 (和歌山)

会長	山田 隆 志
副会長	佐 一 行
書記	藤 橋 司
審判	岡 島 啓 明
会計	金 原 弘 明
	山 中 雅 博
	寺 賢 利



聖句 「それから、たらいに水をくんで弟子たちの足を洗い、腰にまとった手ぬぐいでふき始められた。シモン・ペトロのところに来ると、ペトロは、『主よ、あなたがわたしの足を洗ってくださるのですか』と言った。」
(ヨハネによる福音書 第13章 5 ~ 6 節)



一人でも多く、 一つでも多く

Yサ・ユース事業委員長
瀬本 純夫

今期 YMCA サービス・ユース事業委員会の委員長を山田会長より依頼された時、今年で入会5年目を迎えますが、その内3年間をYサ委員として配属されてかなり大変な委員会であるという意識が強くあり、はたしてやっていけるのかどうか、かなり不安を抱いたまま引き受けさせていただきました。当初、計画通りスケジュールをこなしていくのに精一杯でしたが、9月の委員会でYサ例会はどうしたいのかという話題になった時、3年前、柳会長のときに行われました一泊例会を思い出しました。リトセンで一泊したことにより時間に捉われることなくYMCAについて語り、クラブについて語ったことが何より印象に残っております。しかし今期が始まりすでに3ヶ月近くが経ってからの例会日程の変更は如何なものかという意見もある中、9月の役員会にて提案させていただきましたが、まだぼんやりとした内容に継続審議となり、やはり無理かなという思いになりました。が、その後委員会で内

容を練り直し、議論を重ねていく中、何故例会日程を変更してまで行いたいのか、オプションとしては何故だめなのかを訴えさせていただきました。

その後、10月の役員会で議論していただいた後承認、11月の臨時総会でも満場一致で承認していただくことが出来ました。期の途中で例会日程を変更し、メンバーの皆様にご迷惑をお詫び申し上げますとともに、開催するにあたりましては、皆様にご協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。

それからは日程を変更してまで開催する一泊例会において、どのようなテーマで、どのような進行をしていけばよいのかを、委員会でもかなりの時間を使って議論していきましました。そしてようやく開催することが出来た一泊例会は、YMCAについて、クラブについて、熱く、長く語る場となりました。普段出来ない会話や議論の中から新たな発見があり、再考させられることもあったと思います。そんなこんなで何とか成功できたと思っておりますが、これもクラブメンバーの支えがあったからこそと思っております。誠にありがとうございました。

まだ今期、YMCA サービス・ユース事業委員会では、YYフォーラム、夜桜フェスタ、またチャリティーランと大変な事業が続いていきます。尚一層メンバーの皆様にご協力いただきますよう、宜しくお願い致します。

西日本区 強調月間

4月

YMCAサービス ASF

YMCAの新年度スタートと共に、Y's理解、Y理解を相互に深めよう！ 今できることを見きわめ、Y'sとYの協力の絆を強めよう！
大野 勉 Yサ・ユース事業主任(神戸ポート)

3 月 報 告



会員比率

在籍者数	31名
第一例会	20名
ゲスト	1名
第二例会	27名
ゲスト	1名
出席率	96.8%



即ポイント

切手	1,028 g
現金	280円
累計切手	4,180 g
1 累計現金	64,680円
J W F	0円
E F	15,000円
J W F 累計	0円
F F 累計	0円



ニコニコ

第一例会	23,000円
第二例会	10,000円
2	
累 計	172,000円



ファンド

その他	0円
累 計	764,512円
前月迄の累計訂正	



献血

献 血	0cc
成 分	0名
累 計	0cc
成分累計	0名



125周年
奉 金

第一例会	6,840円
第二例会	2,915円
累 計	265,399円

1切手を600円/Kで換算分を加算
2前月迄の累計139,000に訂正
出席第一・時間厳守・寝睡・奉仕・古切手収集

3月第一例会

2008年3月8日(土)~9日(日)
於 リトリートセンター

なんでそんなに元気なの? YMCA サービス一泊例会

石村 吉宏



京都市内は15度を越えるばかりが陽気。しかし、リトセンは午後6時を過ぎるとしんと冷えてきます。今期、瀬本 Y 社委員長が通常例会の日、時間を変えてまでも持ちたいと望んだ一泊例会が21名の参加でやっと実現しました。

研修棟で、午後7時に通常例会と同じ進行で始まり、ゲスト参加のセンチュリークラブ大槻さんが紹介されました。

第1部は、「YMCAの未来への展望」と題して、西岡主事より YMCA が会員運動から発展した事、京都 YMCA の生い立ちから現在までをプロジェクターを使って説明をしていただきました。2014年までの公益法人の認可取得に向けての取組みと、ワイズへの期待を話して頂きました。「YMCAってこんなんやったんや」と、新しいメンバーの声が聞かれました。少し暗くした室内に薪ストーブの炎が揺れて癒されます。

第2部は8時から食堂棟で4テーブルに別れ、食事を取りながら、在籍年数の長い



者から A (YMCA ってこう) B・C (YMCA ってどう) D (YMCA ってなに) と題してディスカッションされました。

9時55分よりテーブルごとに発表。Dチーム。Yに関りがなかったり、知らなかったりする人が多い。Yのプログラムは、値段だけでなく、内容の濃さを説明すれば参加者が増えるのではないかと。もっとYの広報をして欲しい。B・Cチーム。民間並みにISOの様な規格を取って欲しい。Yの会員になっても特典が少ない。すばらしい素質を持ったリーダーをYの会員が経営する事業所が獲得する為に、知ってもらふ機会が持てないか。YとY'sが提携して健康診断を安く受けられる機会が持てないか。Aチーム。Yはもっと青少年健全育成の場を作って欲しい。Y'sはYの活動があってこそそのY'sであると認識したい。等々、多くの意見が出されましたが、問題解決はYMCAだけではなく、会員組織であるがゆえ結局私たちにも向けられ、私達の努力にかかっていると言うDチームの意見で11時50分に第2部終了。

食事の後片付けをして、メインロジに移動。話が盛り上がり、私がお先に寝ますと言ったのが午前2時、後はどうなったのやら。

翌日、食事の後、9時から天気が良いので、研修棟前デッキで前日の総括を行いました。多くの意見が聞け、話せたと言う感想が多かった。25周年に向けてメンバー間の意志の疎通を図る為にも、今後も継続してこのような場が持たれる事が大切だと思います。

3月第二例会

2008年3月18日(火)
於 ウェスティン都ホテル京都

入会式と 更生保護活動の現場を学ぶ

金原 弘明



円山正三氏

例会は、会長挨拶の後、安部英彦さんの入会式が執り行われました。本年度3人目となる新入会員である安部さんのスポンサーは山田英樹さん、山田さんは今年度の新入会員3人全員のスポンサーであり、ブースター賞の対象です。本当に頭が下がります。私が申し上げるのはおこがましいのですが、安部さんを含め新入会員の皆さんにはワイズを思い切り楽しんでいただきたいと思います。

本日の講演は、京都保護観察所統括保護観察官である円山正三様をお迎えして、「更生保護」についてのお話をお伺いしました。

キャピタルには3名の保護司の方がおられ、その活動内容を、何となくは聞いたことがあったのですが、円山様の講演では、その制度の概要、活動の法的な意味や組織的な位置付け等が解り易く説明されました。その中でも、何と言っても保護司の方々の活動の重要性と大変さには驚かされました。全国の保護観察処分53,000件及び環境調整支援65,000件を1,300名の保護観察官と50,000名の保護司で対応されているとのことで、その数だけ聞いても保護司の方々の活動の重要性と大変さは計り知れません。また、講演では円山様の非常に興味深いエピソードもお話いただきました。人を更正させる為に、理論や技術ではなく心でぶつかっていくという熱い語りには非常に共感させられました。実はエピソードはあと2つ程ご用意されていたようで、そ

れを聞くことが出来なかったのが非常に残念でした。また機会があれば、是非、お聞かせ願いたいと思いました。興味深いお話を本当にありがとうございました。



山田英樹さん・安部さん・山田会長

新しい仲間紹介

安部 英彦 ABE HIDEHIKO



生年月日 1972年1月21日
自 宅 〒612-0889 京都市伏見区深草直違橋10-161
電 話 075-641-1463
勤 務 先 HAIR WORKS ABE (理容業)
家 族 妻 智子 11月20日生
紹 介 者 山田 英樹

このたび、山田英樹さんの御紹介で仲間に加えて頂く事になりました。私は伏見区深草で理容店の四代目として生まれ、小さい時から祖母に『お前は後継ぎや!』と洗脳され当たり前のように理容師になり、数々の壁にぶち当たりながらも楽しく後を継いでいます。

これから、皆さんに刺激を受けながら成長し、自分に携わる全ての人に幸せになって貰えるよう努力していきたいです。趣味は神輿担ぎで、地元の藤森神社深草郷や祇園祭(四若)の神輿を熱く担いでいます。



休日はリフレッシュ！

大山 謙一

私の休日といえば、原則的に日曜日は「なるべく教会」である。

礼拝は10時半からなので、いつもの朝より2時間遅い9時に起き、ゆっくり朝食をとり10時過ぎに家を出る。でも平均して教会へは月に2回ほど。

午後はカレー作りが主なスケジュール。これはほぼ毎週。日によっては気分的に半日がかりって感じである。

教会行きとカレー作り以外には、紅茶などの買い出し。そのついでに、プラプラ寄り道(どっちが目的かわからない)、ラッキーなことに仕込みがない日は、部屋の片づけや掃除をなんとなくしたり、まったりと部屋でくつろいだり、パソコンに向かって仕事などを行っている。また月に一度は美容室へ行ってさっぱり。

「大人の休日」といえるような、「格好いい大人」の「休日」

にはほど遠い気がするが、当面は休日にリフレッシュして、また月曜日から元気に仕事ができたら良しとするか。

メリハリのある 若者のような休日を一

田中 雅博

最近、どうも休日らしい休日を過ごしていないような気がします。「休みの日も一日必死に仕事をしている」ってな訳では決してなく、ただ休みとそうでない日との差があまり無いように感じます。

その昔は、休みの日といえば一日中遊び回っているか、ただひたすら休養のために寝ていた記憶があります。そして結婚して子供ができてからも、家族でワイズの事業に参加したり、遊びに行ったりして、充実した休日を過ごしていました。

ところが最近、休みの日でも何となく会社にいたり、お客さんとゴルフに行ったり、ぼーっと家の中で本を読んだりしていることが多くなり、メリハリのない休日を過ごしています。

将来は「大人の休日」的過ごし方として、好きなお寺廻りをして、いろいろな仏像を見たりと優雅な休日を夫婦で過ごせればと願っていますが、問題は「いま」です。「大人の休日」より前に、もう一度やる気と元気を思い出し、メリハリのある「若者(のような)の休日」を楽しみたいと思います。

「さあ今度の休みは何をしようかな？」

2月・3月お誕生日会

村田 深砂子

3月21日 YMCA の近くにある「心心」で第4回お誕生日会が開催されました。今回はメンバー8名のお祝いです。まずはバースディソングを石倉ハーモニスト? と村田ピアニスト? の伴奏付で合唱。続いて、乾杯のご発声! は、次回誕生日の方を代表して橋本さんより... (かぶりものをさせられたメンバーを見て)「お気の毒に...次回は休もうか...」と、ご挨拶をいただき、パルーンを8名でスパーク!! で乾杯~い!! 豪快にスタートしました。

恒例の今までの生き様コーナーでは、皆さん笑うことなく真面目に苦労話やこれからの意気込みなどのお話をされ、参加者より寄せ書きのかわいいウサギさんを皆さんもらわれ無事第4回お誕生日会を閉会いたしました。

いくつになってもお誕生日パーティーは楽しいものです。回を重ねるごとにイベントもヒートUPし、次回はどうなることやらととても楽しみです。次回の方楽しみにしててくださいね。

まだ参加されていないメンバーの方、是非次回は参加してください。このお誕生日会のように次期もクラブのメンバーが一つとなって楽しめる事業が開かれることをお願いします。写真



をいっぱい撮りました。ホームページをみてくださいね。お祝いされた方々 岡本ウサギさん、リーゼント勝山さん、ダンディ香山さん、石倉ワンコさん、美女の森(繁)さん、竹田ネズミさん、カエルの吉井さん、ピエロ柳さん
お祝した人 山田隆之さん、山田英樹さん、安部さん、瀬本さん、仁科さん、神崎さん、石村さん、内田さん、橋本さん、村田

京都グローバルクラブ15周年記念祝会参加

3月1日 全日空ホテル

竹田 博和

春の訪れがちらほらと感じられるようになった3月1日、リーガロイヤルホテル京都にて西日本区最大のメンバー数を誇る京都グローバルクラブの15周年記念例会が開催されました。

式典は新聞等で数回にわたり紹介されたカンボジアでのクロサンクル小学校建設の様子が、スライドを用いて紹介されました。スマイル・スマイル・スマイルをコンセプトに5年越しで達成された事業に対する各メンバーの思い入れが伝わってきました。また、カンボジアの子供たちの少しはにかんだ笑顔が印象的でした。

懇親会においては274名参加中キャピタルが13名。そんな中から抽選会において山田英樹さんと私が当選するというラッキーな出来事もありました。私が当たったワインは当然Yサー泊例会へと消えていく運命ですが.....。合同で新年例会を開催したことも手伝い大いに懇親を深め閉会となりました。

参加者 石倉・内田・岡本・金原・香山・竹田・田中・仁科・仁科メネ・村田・山口・山田隆之・山田英樹

聖句の解説 罪とは神を知りながら神に背を向けることであり、すべての人間がもつ汚れです。汚れを洗うこと、それは、人間の罪を赦すことです。イエスさまは、その一人一人の汚れを洗い、手ぬぐいでふき取り、その一切を御自分のものとして引き受けてくださったのです。この謙遜に仕える愛こそ、イエスさまの「十字架の死」にほかなりません。驚くべしに、イエスさまは言います。「今は分かるまいが、後で分かるようになる。」後に弟子たちは、師に倣って謙遜に仕える愛を人々に伝え、互いに仕え合う生き方を実践するのです。

次期会長研修会を終えて

次期会長 香山 章治

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区次期会長・主査研修会が3月15日～16日、チサンホテル新大阪にて行われ参加して参りました。

神谷西日本区理事の開講点鐘で始まり、ワイズソング斉唱、開講の祈り、開講挨拶と進み、佐藤典子次期理事（熊本ジェーンズ）の活動方針のお話がありました。「思いやりを持ってワイズライフを！一分かち合い微笑みをもって」という理事主題のもと、マザーテレサの祈りの中で共感されたお話を中心に、会員増強、クラブ運営のあり方等、実に力強くお話をしていたことが印象に残りました。1日目のレクチャーが終わり、夕食時には京都部の藤田寿男次期部長を中心に各クラブの次期会長・主査とも親睦をはかることができ、フレンドシップアワーへと盛り上がりまいました。

翌日は次期部長を囲んで次期会長の決意表明及び、次期主査からの方針事業計画のアピールがあり、それをもとに只今、クラブの次期役員研修会の資料作りに奮闘中でございます。YMCAに関する色々なことが勉強でき、本当によかったと思っております。

キャピタルクラブは次期25周年を迎え、その会長をさせていただけることを、メンバーの皆様へ感謝を申し上げ、頑張ってきて楽しく思い出に残る周年にしたいと思っております。

どうぞ皆様、今後とも御指導・御鞭撻の程宜しく申し上げます。

京都YMCA青少年センター 3月末で閉館 3月20日に閉館の集い 38年の歴史に幕

岡本 尚男

1970年に開館した烏丸今出川にあった、同館は私たちの親クラブである京都パレスクラブが設立された1971年から1977年6月まで例会場として利用していた。東側に御所があったことから、「パレス」と言う名前にもなったのである。

その間、会員減少などの危機を乗り越えて、ワイズメンズクラブの社会的使命についての学びの中からクラブ発展の理論的武装を行い、その結果会員数の増加に伴い、会場としてはキャパシティーの面からも不可能となり、また大人が集うクラブとしての誇りの持てる、また人を誘える体裁を整えるためには会場のたたずまいも大切な要素であるとの考えもあって、ホテルに例会場を移した。

YMCAを例会場にするのが当然のように考えられていた当時、思いきった決断でもあったが、現在となればなんの違和感もなく、その後設立されたクラブは、全てその当時の京都パレスクラブがとったスタイルが継承されている。

しかし、京都の地に撒かれた二つ目の京都クラブを親クラブとした京都パレスクラブはこの青少年センターがなければどうなっていたらと思うと、感慨一入であった。ある意味では京都のワイズメンズクラブにとっての古里とも言える場所であろう。知っておいてもらいたい出来事である。

HAPPY BIRTHDAY

メンバー

橋本 眞一 4. 3 石村 吉宏 4. 6
森 常夫 4. 25

メネット

幡南 陽子 4. 9 山田まゆみ 4. 18
岡島 智子 4. 30

コネット

石倉 周 4. 6 香山 耀平 4. 28

HAPPY ANNIVERSARY

石村 吉宏・しのぶ ご夫妻 4. 3
内廣 健・嘉子 ご夫妻 4. 14
橋本 眞一・佐恵子 ご夫妻 4. 17
堀 一行・明美 ご夫妻 4. 30

4月・5月予定抄

4月13日(日) 第1回次期役員会及び役員研修会
4月20日(日) YYフォーラム・夜桜フェスタ
4月26日・27日(土・日) DBC東京クラブ訪問
5月5日(月・祝) みやびクラブ15周年記念例会
5月6日(火・祝) パープル会ゴルフコンペ
5月18日(日) インターナショナルチャリティラン

第9回 役員会議事録

2008年3月25日(火)19:00～21:00
ウェスティン都ホテル京都 竹の間

<報告事項>

京都部

- ・インターナショナルチャリティランへの協力(屋台の内容が殆どのクラブで未定) 早期に決定し提出のこと
- ・BF 献金 3月末着 送金済
- ・みやびクラブ15周年記念例会 5月5日(祝) ホテルセントノーム京都 16時30分登録 登録費8,000円
- ・広島・西宮・近江八幡クラブ60周年記念合同例会 5月17日(土)11時30分～ 琵琶湖ホテル・ミシガン

YMCA

- ・YYフォーラム 4月20日(日) 14時～ リトリートセンター 多数参加を請う

三 役

- 各献金、安部ワイズ入会金、区大会支援金は3月24日(月)に西日本区へ送金済

<各事業委員会報告>

- Y S
- ・チャリティランへの賞品寄付 W都Hディナー券・宿泊券、竹田ワイズからも寄付
 - 夜桜フェスタ 屋台(飲物)・食器洗担当
- 地域・環境
- ・献金額報告
- ドライバー
- ・4月以降例会予定、CATT 例会について
- 交流
- ・DBCプログラム 往復手段・宿泊の確認
- ファン
- ・花見例会お土産ファン、ゴルフファンについて
- ブリテン
- ・4月号記事依頼の報告
- EMC
- ・例会出席状況、オリエンテーション報告
 - EMC 事業表彰について
- 25周年
- ・日時決定 11月1日(土) W都ホテル 16時30分登録

<審議事項>

- ・みやびクラブ、センチュリークラブのお祝い金支出の件 各1万円を交際費より支出することを承認
- ・神崎総主事連絡主事の集い及び西日本区大会出席に伴う経費支出の件 登録費・宿泊費・交通費・懇親会費等相当額を支出することを承認

<その他>

- ・地域奉仕新事業に関して 4月役員会にて地域・環境委員会より意見発表
- ・西日本区への各事業委員会出金、申請等の確認(3月末着) 送金・申請共に済
- ・引継ぎ例会 PT委員長 柳副会長にて 委員会構成は一任
- ・安部さん EMC委員会へ配属

25周年委員会(敬称略、順不同)

総務・広報 田中・岡本・香山・堀
例会 柳・石村・山田(英)・金原・大山(孜)・岡島・菅原・村田・内田・大山(謙)・安部
記念誌 瀬本・吉井・内廣・勝山
財務 山口・森(繁)
渉外 竹田・八木
IBC・DBC 幡南・仁科・大門・橋本・山田(隆)・森(常)

次期会長より

第1回次期役員会及び役員研修会
4月13日(日)開催予定

